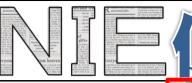
水高



No. 11 2019. 11. 15

茨城県立水戸高等特別支援学校

新聞を使った授業4

| 今回は, **専門教科の授業**(総合サービス コース)での新聞活用の様子です。

総合サービスコースでは、オフイスサービスの業務の一環として、リサイクル用紙などを使用した**紙袋作り**を行っています。サイズは、名刺入れのような小さな物から、右の写真のようなエコバックまで様々です。

先日行われた第20回光陽祭において、総合サービスコースでは、新聞紙エコバックつくりの体験を行いました。体験者の呼び込みから作り方のレクチャーまで、1年生が中心となり行いました。体験コーナーでは、生徒や保護者を含む20名を超えるお客様に、体験していただきました。参加者からは、「特別重い物を入れなければ、十分に使えます」との感想が聞かれました。

気になる記事コーナー11

「大人の新聞」入門編

読売koDoMo新聞

40歳になった頃、一般常 40歳になった頃、一般常 を入ったいさいなと思ったん に恥ずからいなと思ったん です。お笑いでも一物事を る」ということがある。そ んなことを考えていた時、

児嶋

哉さん

47

ったのが、読売KODOM の新聞でした。 読み始めて1年後ぐらい に、クイズ番組で入賞しま に、クイズ番組で入賞しま で好成績を取ったことはな かったのに。子ども向けだ ければ、野型を売りように

多いかもしれないけれど

いと思っている子どももの載っています。新聞が難

話したくなるような豆知

ーュース以外にも、誰か

KODOMO新聞には



なったことで、政治や経済なったことで、政治や経済なったことで、政治や経済な分野にアンテナを張れるようになったのかもしれないですね。 今は読売新聞本紙も読むようになりました。以前はようになりました。以前にようになりました。以前になりました。今は読売新聞本紙も読むようになりました。以前になりました。

読売新聞 11月2日(土)の記事





今回は, バラエティ番組などで MC「そうですよね。大島さん」 児嶋「コジマだよ!!(怒)」 の突っ込みでおなじみのお笑い 芸人「児嶋一哉」さんが, 新聞に ついて話している記事です。

児嶋さんの**新聞との関わり**は、 意外と遅く、40歳になってからだ そうです。

一般常識が身に付いていないことを恥ずかしいと思ったそうで、本業のお笑いでも「物事を知っているからボケられる」と言います。そんな時、芸能人仲間から「読売KODOMO新聞」を紹介されたそうです。

子ども向けでも新聞を読むようになったことで、様々な分野にアンテナを張るようになり、クイズ番組でも入賞できたそうです。今では、読売新聞本紙も読むようになり、今まで、仲間内の話で、ピンとこなかった話題でも、何となく理解できるようになったそうです。

就職を目指す皆さんも、「職業 人としての常識がない」と恥をか かないよう、新聞を読んでみま しょう。まずは、児嶋さんがすす めるように、関心のあるテーマか ら読んでみましょう。